



# なんしよん



2013年新春号  
Vol.10

新年あけましておめでとうございます。  
旧年中は大変お世話になり有り難うございました。  
今年もよろしくお願ひ申し上げます。

今年はこれまでの長引く景気低迷から打って変わって、新政権への期待感と業界の一部地域での閏年明けでの需要増に加え、平成26年4月予定の消費税率アップによる駆け込み需要などで景気のV字回復を願いたいものです。

とはいえ、製造産地を取り巻く厳しい環境は、そうたやすく改善されるとは思えません。庵治産地には古くから連綿と受け継がれてきた高度な加工技術が有るにもかかわらず、その腕を発揮する機会が激減しているのが現状です。そのようなことから庵治産地の素晴らしい加工技術をより多くの方々に知って頂き活用して頂こうと、微力ではありますが昨年よりメールマガジンの配信を行っております。

昨今中国からの廉価な製品が氾濫している中で、本物志向への差別化のアイテムの一つとしてご活用して頂ければ幸いです。



代表取締役  
太田明彦  
2013年元旦



本年もよろしくお願ひ申し上げます。

有限会社 庵治石彫工房 社員一同

## 経営方針中間検討会



【12月12日討論会】

各部門が取り組むべき課題の見直しをする重要な会議です。今回は部門間での要望や意見を話し合う討論会も設けました。本音で話し合い、部門間の連携が強化されました。

## 研修旅行に行ってきました!!

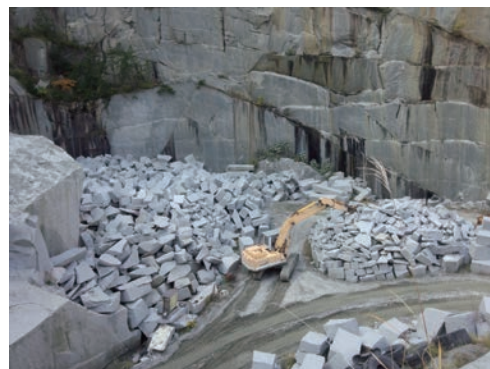
行き先：さぬき広島 - 丸亀市  
(青木石丁場)

日程：11月10日(土)

フェリーで丸亀港を出て40分。さぬき広島に着いて青木石の丁場を見学させていただきました。

天候にも恵まれ、見学できる場所は全て行く事が出来ました。見学した丁場は3ヶ所でそれぞれ違った雰囲気を見る事が出来ました。同じ島の中でも違うということがよく分かりました。

その後、丸亀に戻って、美術館や中津万象園にも行きました。今回は今までより近場の研修旅行になりましたが、良い経験が出来たと思います。



【青木石丁場】

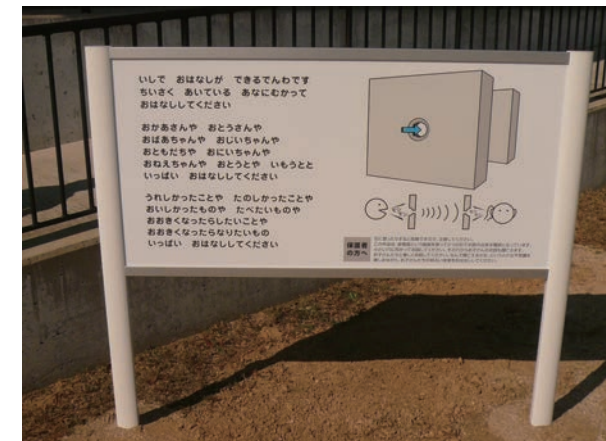
CAD部門：渡内

## “瀬戸の都・高松” 石彫トリエンナーレ 2012

11月3日、高松市立房前公園にて“瀬戸の都・高松”石彫トリエンナーレ2012の作品完成記念式典が開催されました。この石彫トリエンナーレは、全国でも有数の石材産地の一つに数えられ、優れた芸術家たちの石彫の製作現場となってきた、高松市牟礼・庵治地区を中心として開催される石彫コンクールです。今回弊社がサポートさせていただいた、奨励賞の浅川洋行氏の作品は『石電話 2012-Stone Phone2012-』。向かい合わせに20mほど離して設置した、石電話の中心にある小さな穴に向かって話をすると、小さな声でしゃべってもお互いの声ははっきりと聞こえる、とても不思議な石の電話です。



【浅川洋行氏「石電話 2012-Stone Phone2012-」】



他には、優秀賞の源俊彦氏の作品『誕生(Ⅱ)』、奨励賞の和泉俊昭氏の作品『UNITY』、それと招待作家、三沢厚彦氏の作品『Animal2012』が同公園にデビューしました。

弊社が高松市の文化芸術の発展に少しでもお役に立てたことを、大変うれしく思います。

事務部門：田中

## 一日一麺 Vol.8

今回は京都市ラーメン激戦区の一乗寺にある「ラーメン軍団」さんの「重厚つけ麺」です。



太麺でスープは魚介豚骨系、粉っぽくなくてとても満足でした。スープ割がないのが残念です。

今回は星★★★★☆4つ!  
(あくまで個人の感想です。)

営業卸部門(大阪)：山口

## 編集後記

2013年が始まりました。今年はどんな年になるのでしょうか。いや、どんな年にしていくなかを自分で考えていきたいと思います。

担当：CAD部門：渡内・長崎

## 有限会社 庵治石彫工房

【本社】 〒761-0130  
香川県高松市庵治町丸山63  
TEL: 087-871-4607  
FAX: 087-871-2933  
E-mail: sekicho@lilac.ocn.ne.jp

【大阪営業所】 〒598-0001  
大阪府泉佐野市上瓦屋661-1  
第2リヒトビル502号  
TEL: 072-469-1125  
FAX: 072-462-3899  
HP: http://ajisekicho.com/